

後援会総会開きました

平成16年8月8日桜町公民館にて

⁴ 平成16年のがもう光男後援会総会が8日桜町公民館で開催しました。この日も猛暑、会場の公民館は連日の猛暑にやけてサウナ状態・・・、しかし、集まってくれた会員63人と、来賓として駆けつけた目黒市長、顧問や役員など、汗を拭きながら楽しい懇談のひと時を過ごしました。

挨拶に立った目黒市長は、これまでの市政の取り組みで、行財政改革の成果を強調し長井市の財政基盤は徐々に良くなってきた事を説明、また、合併については難しくなったと前置きした上で、がもう光男議員の提言や、会派議員のなどの後押しで自立計画を立てて将来像を描くと話した。

がもう光男議員は、9月議会に提案予定の「市営バス」路線の話や合併特別委員会に提示された2市2町の財政状況比較を求めた資料に基づいて、長井市の財政がもっとも良いことを説明しました。合併の今後は8月20日特別委員会で最終結論を出す見込みであると報告しました。





アロハシャツが良く似合う???目黒市長、久しぶりに楽しいひと時、集まった人たちと政治を離れいろいろな会話に花を咲かせていた。懇親が始まった7時を過ぎますます熱気で会場は暑い。

- * このたび忙しい中、そして大変な猛暑の中総会に参加していただいた会員皆様方に厚く御礼を申し上げます。後援会が発足して11年目を迎えましたが、平成6年8月7日やはり大変暑い中天神寺で開いたときの気持ちを忘れないようこの時期に開催してまいりました。これからも市政活性化のために努力してまいりたいと思っています。
- * 平成14年から本格的に取り組んできた自治体の合併検討協議会は、8月19日2市2町の首長会議で解散することになり、よく20日全員協議会で市長より報告ありました。長井市は自立の道を模索してまいるわけですが、絶対やっていけるという自信はあります。しかし、そのカギは究極の行革推進によってもたらされるものであり、そのためには市民の絶対的な協力と理解がなければならないと思っています。



今年2月3日飯豊町で開催した「長井・南陽・川西・飯豊合併検討協議会」時の写真